

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	毛糸で繋ぐ地域づくり事業
事業主体 (連絡先)	川上村 (川上村地域包括支援センター 0267-97-3614)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	497,502 円 (うち支援金: 398,000 円)

事業内容

- 外国人農業実習生に毛糸の手づくり帽子を贈る
H29年4月5日～H29年9月30日
ボランティア、子育て世代の母親に参加を呼びかけ、おたっしやクラブ利用者と一緒に反射テープを付けた毛糸帽子を作成。中国語、ベトナム語、フィリピン語、日本語でチラシを作成。各種イベント(ベトナム大学生農業実習交流会、山菜祭り等)、各家庭におたっしやクラブ利用者から手渡しで贈った。(520個)
- 村内の卒園、卒業生に毛糸のカーネーションを贈る
H29年11月1日～H30年3月12日
ボランティア、おたっしやクラブ利用者と一緒に毛糸のカーネーションを作成。保育園33名、小学校(2か所)30名、中学校53名におたっしやクラブ利用者が来訪し手渡しで贈った。
- 実施後客観的評価のためアンケート調査を実施
H30年3月2日～H30年3月15日



【実習生との交流の様子】

【目標・ねらい】

- ① 高齢者の社会参加、活性化
- ② 世代、国を越えた交流
- ③ 住民参加の地域づくり
- ④ 外国人農業実習生の交通事故防止

事業効果

- ・世代を越えた地域のつながり、国を越えた交流ができた(ボランティア参加人数15名)
 - ・帽子は当初350個の予定だったが予定数を上回る520個作成でき、520人に贈ることができた。
 - ・今年度、外国人農業実習生の夜間事故はなかった
 - ・カーネーションを贈る活動は今回で3年目となる、卒業生からは感謝の言葉が多く聞かれ、学校・保育園との交流のきっかけづくりとなり、高齢者と子供たちの距離が近くなった。
- 実施後のアンケート結果からは
- ・利用者からは、外国人農業実習生と言葉はわからなくても心と心の交流ができた。また、こどもたちの喜ぶ顔を見て元気がでた等の声が多く聞かれ、地域貢献する喜びと役割、やりがいにつながったと思われる。
 - ・ボランティアからは高齢者の活動を知るきっかけになり、おたっしやクラブをとおして地域貢献活動に参加するきっかけづくりになった。

※自己評価【 A 】

【理由】
 予想を上回る人数の実習生に帽子が配布できた。
 外国人農業実習生や子供たちより多くの感謝の言葉が聞かれ高齢者が地域を繋げる役割を果たせた。自身も社会参加、地域貢献ができ、生きがいづくりになった。以上のことから地域の活性化にもつながり目的が達成できたと思われるため。

今後の取り組み

- ・アンケートの結果から、実施までの準備期間が短く職員への説明不足や住民への広報・周知不足があったことを踏まえ、今後も活動を継続していきたい。そしてボランティア増員や、高齢者、成壮年者、子供たちなどを繋げ世代を越えた地域づくりの一端を担っていきたい。